

学科のカリキュラム・ポリシー〔教育課程編成・実施の方針〕

- 幅広い教養と倫理観を養い、豊かな人間性を育む。
- 人間への理解と医学分野における基礎的な知識を身につけ、作業療法学の専門的な知識と技術を育む。
- 作業療法士としての高度な臨床実践力を育む。
- チーム医療の中で、自らの課題を追求する思考力と行動力を育む。

		1年次の学び		2年次の学び		3年次の学び		4年次の学び	
学びのステップ		総合教育では深い人間理解を養うためのリベラルアーツ(教養科目)、医療職・対人援助職に求められる倫理観と対人技能を学びます。専門教育ではリハビリテーション医療の基盤となる人体の構造と機能、心理および社会的機能について学びます。今後の学びの柱となる作業療法学概論と基礎作業学では様々な作業実習により、作業の価値や人と作業の関係、作業分析の方法等について学びます。後期後半に行う臨床実習Ⅰでは短期の臨床経験により、リハビリテーション医療や作業療法の機能と役割等について理解を深めます。		作業療法の主要な対象領域である整形外科学、神経内科学、精神医学、小児医学、老年医学等の臨床疾患学を修め、疾病や障害の成り立ちについて学びます。作業療法専門科目では、作業療法評価学を中心として身体機能、精神・認知機能、小児発達についての評価、日常生活活動などの作業と環境についての評価を講義と演習を通して学びます。また、地域での実践を地域臨床実習を通して学び、国際リハビリテーションでは、短期の海外研修により、広い視点を養います。		作業療法治療学では、身体障害、精神障害、老年期障害、発達障害、高次機能障害等各領域の疾患と障害に対する作業療法介入の方法論や技術を講義と演習を通して学びます。また、内部疾患作業療法学では、癌や慢性疾患、ターミナルケアへの介入についても学びます。後期には、作業療法評価を中心とした臨床実習Ⅱ、Ⅲを経験し、作業療法評価技術の実践と対象者との治療関係を体験します。これらの治療技術は4年次に行われる臨床実習Ⅳ・Ⅴ(総合実習)に向け、OSCE(客観的臨床技能試験)によってその学びを確かなものとします。		前期に行われる臨床実習Ⅳ・Ⅴでは、各種の医療機関、介護老人保健施設、訪問リハビリテーション事業所等において、対象者への治療介入を経験し、臨床医学、作業療法介入技術について知識と臨床経験の統合を行います。また、臨床現場で対象者との治療関係を体験することにより、職業人、医療人としての倫理観やマナーをより深く学びます。4年次後半では、卒業研究、東洋医学概論、作業科学概論など、より発展的な科目を学び、人と健康、作業、障害との関係について科学的に追求するための基礎を学びます。	
科目ナンバリング		前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
総合教育科目	1000	02 大学入門セミナー							
	1100	01 科学の基礎 02 生命のしくみ 04 生命の化学 07 情報科学Ⅰ	03 物質と自然のしくみ 05 統計学の基礎 08 情報科学Ⅱ						
	1200	02 日本国憲法(法の基礎知識) 03 心理学 07 生涯スポーツⅠ 09 スポーツと健康	01 生命倫理 04 社会学 08 生涯スポーツⅡ	06 教育学	05 社会福祉論				
	1300	01 言語表現法 02 英語表現法Ⅰ 08 コミュニケーション学	03 英語表現法Ⅱ 09 手話	04 英語表現法Ⅲ	05 英語表現法Ⅳ 10 医療英語				
専門教育科目	2100	01 人体の構造Ⅰ 04 人体の機能Ⅰ 10 人間発達学	02 人体の構造Ⅱ 03 人体の構造演習 05 人体の機能Ⅱ 06 人体の機能演習 07 基礎運動学Ⅰ	08 基礎運動学Ⅱ 09 基礎運動学演習					
	2200	01 医学概論	10 臨床心理学概論	02 衛生・公衆衛生学Ⅰ 04 病因・病態学Ⅰ 06 臨床疾患学(内科) 08 整形外科学 09 神経内科学 11 精神医学 12 薬理学の基礎 13 栄養学の基礎	03 衛生・公衆衛生学Ⅱ 05 病因・病態学Ⅱ 07 臨床疾患学(外科) 15 加齢医学	14 障がいとスポーツ 17 画像解析学概論 16 免疫学 19 臨床生理学 20 医療統計			
	2300	01 リハビリテーション概論	02 保健医療福祉概論						
	3100	01 作業療法学概論	03 基礎作業学 09 作業療法安全管理学	02 作業療法理論 06 小児期の疾患とその障害	05 精神疾患とその障害 08 動作解析学	07 作業療法管理学	10 作業療法総合ゼミ		
	3200			01 作業療法評価学総論	02 身体障害作業療法評価学 03 精神障害作業療法評価学 04 発達障害作業療法評価学 05 老年期障害作業療法評価学 08 日常生活活動評価学 09 高次脳機能障害評価学				
	3300					20 身体障害作業療法治療学Ⅰ 21 身体障害作業療法治療学Ⅱ 03 精神障害作業療法治療学 05 発達障害作業療法治療学 07 老年期障害作業療法治療学 22 日常生活活動治療学 24 高次脳機能障害治療学 13 内部障害作業療法治療学 15 リハビリテーション支援機器概論 16 就学・就労支援概論	02 身体障害作業療法治療学演習 04 精神障害作業療法治療学演習 06 発達障害作業療法治療学演習 08 老年期障害作業療法治療学演習 23 日常生活活動治療学演習 14 義肢・装具学 17 セラピューティック・レクリエーション概論		
	3400					01 地域作業療法学総論	02 地域作業療法各論		
	3500		01 臨床実習Ⅰ(見学)			08 地域臨床実習(見学)		09 臨床実習Ⅱ(評価)	10 臨床実習Ⅲ(総合) 11 臨床実習Ⅳ(総合)
	3600			01 国際リハビリテーション学	05 研究法入門		07 芸術療法概論 09 東洋医学概論 14 キャリア形成セミナー	12 研究法応用 13 アロマセラピー	

【科目ナンバリングの表記】
 総合教育科目 GE-〇〇△△
 専門教育科目 E□-〇〇△△
 E (作業療法学科)
 □ (科目配当年)
 〇〇 (科目区分)
 △△ (科目ナンバー)

科目区分 (総合教育科目)	ナンバリング
導入教育	1000
科学的思考の基盤	1100
人間と生活	1200
言語とコミュニケーション	1300

科目区分 (専門教育科目)	ナンバリング
人体の構造と機能及び心身の発達	2100
疾病と障害の成り立ち及び回復過程の促進	2200
保健医療福祉とリハビリテーション	2300
基礎作業療法学	3100
作業療法評価学	3200
作業療法治療学	3300
地域作業療法学	3400
臨床実習	3500
発展科目	3600

授与される学位 学士(作業療法学)

取得できる資格 作業療法士国家試験受験資格
 福祉住環境コーディネーター検定試験[®]受験資格